

配送サービス実証 事例紹介 | Fujisawaサステイナブル・スマートタウン（藤沢SST）事例

● 藤沢SSTご紹介

神奈川県藤沢市に生まれた『Fujisawaサステイナブル・スマートタウン（Fujisawa SST）』は、先進的な取り組みを進めるパートナー企業と藤沢市の官民一体の共同プロジェクトです。

街並み・施設

100年先も『生きるエネルギー』が生まれる街になるように、住宅、商業施設、健康・福祉・教育施設、公園、街区などが計画されました。



街の面積は、19ヘクタール。東京ドーム4個分の広さです。
※ビジュアルはイメージです。

参考 : <https://fujisawasst.com/JP/town/>

● 藤沢SSTにおける取組内容

- 実証エリアを5つに区分けして徐々に拡大。
- 搬送ロボットの**自動走行技術**と遠隔センターからの**遠隔制御技術**を磨くため住民の皆様が生活されている**実空間**を使用して実証実施。
- 日本で初めて住宅街で搬送ロボットによる公道を使用した配送サービス実証を実施。また、一人の遠隔オペレータによる複数台ロボット走行の公道審査に合格。
- 地域の皆様の声を頂戴しながらサービス開発を実施中。



機体及び遠隔監視・操作による安全の担保、住民の皆様の受容性の向上

● 機体及び遠隔監視・操作による安全の担保

遠隔監視・操作(AIアシスト監視、遅延保証操作)



遠隔から安全確認し、指示可能

機体（機能安全で信頼性担保）

- ・ センサー、CPU、ブレーキの冗長化で安全停止の担保（SIL-2相当）
- ・ 音声「お先にどうぞ」で住民を優先



機能安全ボード（AEB）
IEC62061 認証取得済み

● 住民の皆様と対話、受容性の向上

住民の皆様による命名

お子様向け説明会



来場者向けツアー

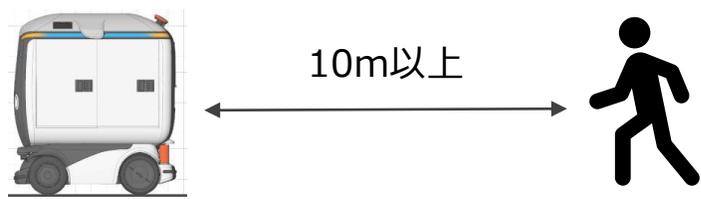
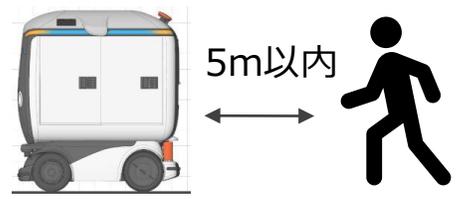
- ・ タウンマネジメント会社が主催する見学ツアーに自動配送ロボットのオプションツアー追加
- ・ <https://fujisawasst-tour.revn.jp/news/detail/28>

配送サービス実証 事例紹介 | 藤沢SST事例

● フルリモート型（保安員レスの完全遠隔監視・操作型）に向けた段階的公道実証

- 実証内容に従って、基準緩和認定、道路使用許可および公道審査による認可を段階的に取得
- 保安員は8月審査でロボットから10m離れてもよい旨の許可を取得（疑似保安員レス化を実現）
- 実証エリアやロボット台数、遠隔管制システムの設置場所など徐々に拡大
- 21年11月藤沢SST全域（15ha、約570世帯）での4台同時走行の実証許可を取得
- 22年2月9日時点走行実績 1031km（528時間）

	20年	21年		
	11月	2月・4月・6月	8月	11月
運用エリア	エリア1	1エリアずつ拡大 →	エリア1-4	全エリア
ロボット台数	1台	1台ずつ追加 →	4台	4台
遠隔場所	藤沢SST	2~3月：佐江戸 →	汐留	汐留



フルリモート型へ

保安員あり（2021/11/24～2021/7）

疑似保安員レス化（2021/8～2022/2/9現在）

● サービス実証例

① ロボットお薬配送の実証

期間：2021年-3/5・3/12の2日間
協力：アイン薬局FSST店様、モニター2名様
内容：薬局→患者様自宅へのロボットによる自動配送
非対面での処方薬受取り・受領書回収まで実施
結果：
・非接触でのお届けに安心感などのメリットあり
・配達員よりロボットの方が信用できるとの声あり
・温度管理、配送にかかる時間などの課題を抽出

② やきたてパン配送の実証

期間：2021年-7/14・7/17・7/28・7/31の4日間
協力：パンとエスプレッソと様、約270世帯様
内容：事前申込の自宅に焼きたてパンをお届け
配送料30%で5件/日実施
結果：
・全20件完売
・住民の皆様からのサービス継続時の利用希望多数
・配送料も概ね満足（安い・丁度良い80%）

